

平成16年度7月実施

山梨大学附属図書館

利用者アンケート集計結果

山梨大学附属図書館

利用アンケート調査集計結果を見て（本館・医学分館）

✚ 開館日、開館時間

現状でよいと回答した結果はそれぞれ本館（70%、66%）、医学分館（89%、83%）となり、医学分館においては学部1年生から申請により24時間利用できる特別利用を実施しているため、高い数値となったと予想される。この特別利用は本館でも実施しているが、卒論生以上が対象で管理上とランニングコストの問題で学部1年生からの実施は難しい。休日開館、時間延長に対しては試験期間中1時間延長しており、はたして試験期以外にも時間を延長する必要があるかは、まずは試験期以外の閉館時間における利用者数をとって検討してみる必要がある。休日開館については、ランニングコストがかかることなので慎重に対応したい。

✚ 利用程度

本館の利用頻度を毎日、週2・3、週1と合わせて見てみる。全体では47%の人が週1回以上利用していることがわかる。また、学部学生を限定すると全体では51%、学部別では工学部（48%）、教育人間科学部（51%）、医学部（74%）で医学部が他の学部より約25%高いという特徴がある。

同じように医学分館で見ると、全体では43%の人が週1回以上利用していることがわかる。学部学生に限定してみると75%の高い値となり、医学部学部学生の図書館の利用程度が本館・医学分館とも高いことがわかる。一方、病院職員の利用では70%が「年数回」、「殆ど無」となっている。理由としては、来館の時間が取れないことが予想される。

✚ 利用目的・利用する資料・充実してほしい資料

両館とも、専門書の利用及び充実希望率が高い。本館の特徴は、本館備え付けの雑誌が非常に少ないため利用は少ないが、専門雑誌への充実希望率が高い。また、費用的な問題もあるが教養図書、教養雑誌への希望率も高い。医学分館では、資料の利用及び資料の充実希望率とも学部学生は専門書、教職員・院生は、専門雑誌の希望率が高く、さらに電子資料の充実希望率も比較的高かった。

✚ 貸出冊数・貸出期間

本館の貸出冊数・貸出期間に対しては、それぞれ93%、91%と支障がない状況である。

医学分館では、増冊、延長希望がそれぞれ25%、28%であり、学部学生が希望する冊数・期間としては、それぞれ5冊（延長希望者の74%）、14日（延長希望者の65%）の回答率が高かった。しかしながら、医学書は他の分野の資料と比較して高価であり、図書館では必要な資料を共有して利用するため制約は致し方ない面がある。

✚ OPAC・資料の配置

平成17年3月に図書館業務システムのリプレイスに伴い、OPACのインターフェイスも変更となった。アンケートはこの変更の前に行ったものなので、使い勝手については新OPACをぜひ利用して検証していただきたい。それには利用方法について積極的に広報する必要がある。

る。

本館の資料の配置は、まず館内でのわかりにくい点については、配置図等わかりやすいサインを工夫する必要がある。特に、別置した資料への配慮が必要である。OPAC で個々の研究室が表示されない点に対する要望が強いが、OPAC はインターネットを通じて全世界に公開しているデータであるので、各研究者の表示の問題、資料の管理の問題、利用の問題をまず解決しなければならない。

✚ 必要な資料は図書館にあるか

“ 大体ある ” “ 他大学とあわせれば大体ある ” をあわせると、本館・医学分館それぞれ 71%、80%となるが、身分別に見ると教員の他大学への依存率が高い。

✚ シラバス書架（本館）

“ 知らない ” との回答が 52%である。シラバス書架を知らないことがシラバス掲載図書すべて図書館で購入していることを知らないとすべてイコールになるとは限らないが、積極的に広報し、図書館の学習支援をアピールする必要がある。

✚ 生と死のコーナー（医学分館）

“ 知らない ” との回答 28%で、利用した人は “ よく利用する ” “ 時々利用 ” を合わせても 13%と少ないのでより積極的に広報する必要がある。

✚ 図書館のサービス

全体を通して各サービスを “ 知らない ” と回答した割合が非常に高い。特にレファレンスサービスでは、“ 知らない ” と回答した割合が両館それぞれ 76.5%、69%と高い。サービス内容や実際の利用法について広報が十分に行きわたっていないと推測され、電子的広報（掲示板、ホームページ）だけでなく紙媒体での広報も組みあわせて行う必要がある。また、データベース・電子ジャーナルの説明会を定期的に行う必要がある。

学部学生には、入学時、卒論、実習等の節目の時期をねらって、説明の機会を設けることが学生の意欲との相乗効果が期待できる。それには教員との連絡協力体制が必要である。

✚ 図書館施設

両館とも空調に対する回答が “ やや不満 ” “ 不満 ” を合わせてそれぞれ “ 24.6% ” “ 38% ” と一番高かった。特に医学分館では、学習目的で図書館を利用している学部学生の「不満」「やや不満」の合計が 68%と著しく高かった。

✚ 今後のサービスの希望

< 両館で共通 >

- ・設備面 - 飲食コーナー自動販売機の設置、リフレッシュコーナーの設置、空調設備の充実
- 一方、本館では、静かな利用環境の確保という意見もあり、現在、一部の利用者の図書館利用のマナーについての改善も指摘されている。

- ・資料面 - 新しい資料の充実、教養図書・雑誌の充実。

学生用図書の予算確保には、中期目標に掲げ図書館として取り組んでいるところである。

< 本館の特徴 >

- ・サービス面で貸出禁止資料の貸出措置、研究室の資料利用。

研究室の資料利用については、前掲の研究室の OPAC 所在表示の点もあわせて、学内関係機関との協議を進めていく必要がある。

< 医学分館の特徴 >

- ・夜間・休日の図書の貸出。

現在利用している自動貸出返却装置を無人の状態で運用するには、まだ複数の問題点がある。

本館利用アンケート調査集計（平成16年6月21日～7月9日実施）

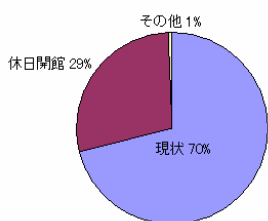
I 回収率

配布数	回収数	有効回答数	無効回答数	回収率	教員	学部生	院生
4,110	2,688	2,647	41	65%	47%	67%	68%
有効回答数内訳							
所属名	有効回答数合計	学部学生	大学院	教員	その他		
教育人間科学部	639	536	47	53	3		
工学部、その他	1,860	1,440	329	90	1		
医学部	137	137					
その他	11			7	4		
合計	2,647	2,113	376	150	8		

集計結果

問2 - 現在の開館日について

開館日について、70%の人が現状に満足している。



（休日閉館と回答した身分内訳）

	学部学生	大学院生	教員	その他
教育人間科学部	28%	26%	25%	33%
医学部	39%	18%	11%	
工学部	32%		29%	
その他				

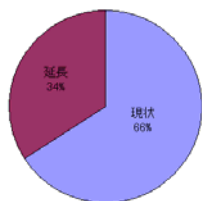
休日閉館を希望する人の内訳をみると、医学部の学部学生が39%の高い割合を示している。

問2 - 現在の開館時間について

（延長と回答した身分内訳）

	学部学生	大学院生	教員	その他
教育人間科学部	38%	28%	23%	33%
医学部	55%			
工学部	35%	24%	16%	
その他			14%	

延長を希望しているのは、医学部の学部学生が55%で一番高い。



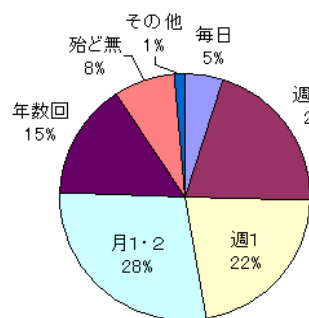
（延長の内容内訳）

平日						土曜日					
21:00	22:00	23:00	24:00	その他	延長	早期閉:00	17:00	18:00	19:00	20:00	土曜午前
133	142	10	106	6	334	57	2	3	2	14	94
730(81%)						57(6%)	115(13%)				

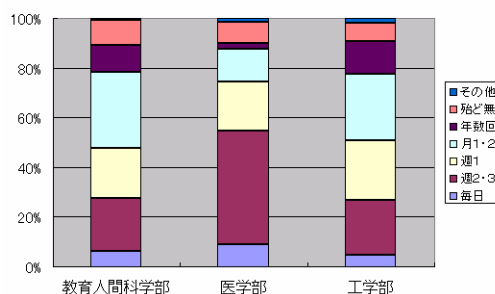
平日の時間延長を希望している人が81%を占める。土曜の午前中の希望者が13%いる。

問3 図書館をどの程度利用していますか？

学部生の利用率が、毎日、週2・3、週1と合わせて51%と一番高い。学部別に見ると工学部（48%）、教育人間科学部（51%）、医学部（74%）で医学部が約25%高い。



学部別(学部学生に限り)

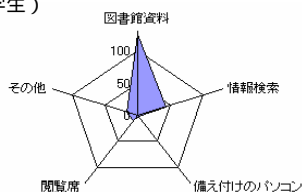


問4 どのような目的で図書館を利用しますか？（複数回答可）

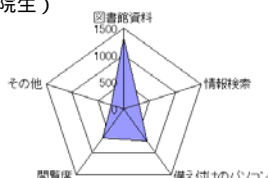
教員、院生、学部学生の順に、図書館資料の割合が高い。

内容	合計	（内訳）				工学部			その他		
		医学部	教育人間科学部	学部学生	大学院生	学部学生	大学院生	教員	教員	その他	
①図書館資料	1782	54	412	41	48	3	855	290	68	7	4
②情報検索	407	38	72	13	15		181	60	25	2	1
③備え付けのパソコン	775	63	210	4	1		474	23			
④閲覧席	739	65	149	17	2	1	445	52	6	2	
⑤その他	277	6	49	7	4	0	184	13	13		1

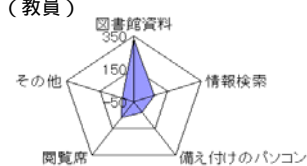
（学部学生）



（院生）



（教員）

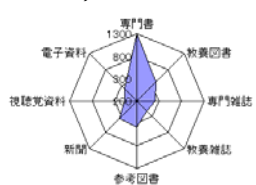


問5 図書館でよく利用する資料は何ですか？（複数回答可）

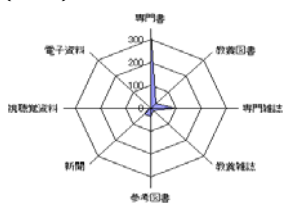
教員、院生、学部生の順でより専門的資料に限定された利用である。また、教員は図書、雑誌の両方を利用するが、院生は雑誌の利用が少ない。

内容	(内訳)																						
	医学部					教育人間科学部					工学部					その他							
	合計	学部学生	学部学生	大学院生	教員	その他	学部学生	大学院生	教員	その他	教員	その他	学部学生	大学院生	教員	その他	教員	その他					
①専門書	1731	51	334	38	35	2	912	292	58	1	6	2	37%	62%	81%	74%	67%	63%	89%	64%	100%	86%	50%
②教養図書	433	27	218	10	6		144	20	5				20%	41%	21%	13%		10%	6%	6%		43%	
③専門雑誌	402	9	63	19	28		139	82	55		4	3	7%	12%	40%	60%		10%	25%	61%		57%	75%
④教養雑誌	143	7	48	4	6		65	10	3				5%	9%	9%	13%		5%	3%				
⑤参考図書	449	32	109	8	15	1	241	30	13				23%	20%	17%	32%	33%	17%	9%	14%			
⑥新聞	415	21	102	5	14		230	33	8		2		15%	19%	11%	30%		16%	10%	9%		29%	
⑦視聴覚資料	82		21	1	1		54	5							4%	2%	2%		4%	2%	0%		
⑧電子資料	182	18	29		5		127				1	2	13%	5%		11%		9%	0%	0%		14%	50%

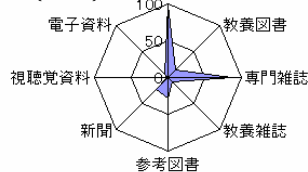
(学部学生)



(院生)



(教員)

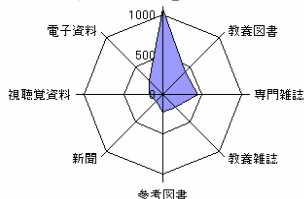


問6 今後、図書館にとって充実すべき資料は何だと思いますか？

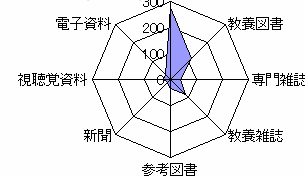
専門書がダントツであるのを除いて見ていくと、学部学生の専門雑誌と院生及び教員の教養図書という回答が目立つ。特に教員の教養図書の回答が多い。また、院生及び教員の教養雑誌の値も意外に高い。

内容	(内訳)																						
	医学部					教育人間科学部					工学部					その他							
	合計	学部学生	学部学生	大学院生	教員	その他	学部学生	大学院生	教員	その他	教員	その他	学部学生	大学院生	教員	その他	教員	その他					
①専門書	1428	48	293	33	36	2	721	244	42	1	6	2	35%	55%	70%	68%	67%	50%	74%	47%	100%	86%	50%
②教養図書	488	45	189	9	7	1	201	29	5		2		33%	35%	19%	13%	33%	14%	9%	6%		29%	
③専門雑誌	580	16	111	18	24		266	95	43		3	4	12%	21%	38%	45%		18%	29%	48%		43%	100%
④教養雑誌	273	18	79	3	4	1	143	23	2				13%	15%	6%	8%	33%	10%	7%	2%			
⑤参考図書	278	12	57	2	12		152	33	9		1		9%	11%	4%	23%		11%	10%	10%		14%	
⑥新聞	142	5	26	1	2		93	14	1				4%	5%	2%	4%		6%	4%	1%			
⑦視聴覚資料	205	7	38	3	8		120	23	6				5%	7%	6%	15%		8%	7%	7%			
⑧電子資料	364	10	50	8	16		176	71	28		2	3	7%	9%	17%	30%		12%	22%	31%		29%	75%

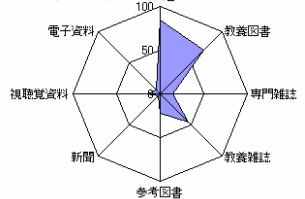
(学部学生)



(院生)

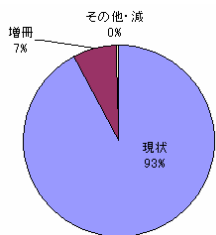


(教員)



問7 - 現在の貸出冊数について

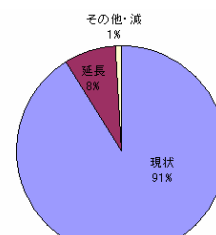
冊数の増冊の希望は全体の7%で全体の中の割合は少ない。



増冊内訳		
内容	合計	割合
増冊	66	33.5%
6冊	2	1.0%
7冊	15	7.6%
8冊	15	7.6%
10冊	85	43.1%
10冊以上	14	7.1%
合計	197	

問7 - 現在の貸出期間について

期間の延長の希望は全体の8%で全体の中の割合は少ない。



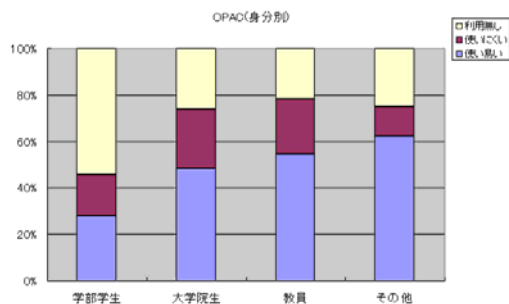
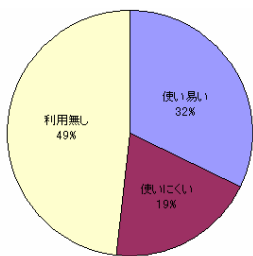
延長内訳		
内容	合計	割合
延長	90	42.3%
40日まで	13	6.1%
50日まで	16	7.5%
60日まで	78	36.6%
80日まで	1	0.5%
90日まで	11	5.2%
90日以上	4	1.9%
合計	213	

問8 図書館にある資料は探しやすいと思いますか？

OPAC

2005.4にOPACを新システムバージョンに変更している。

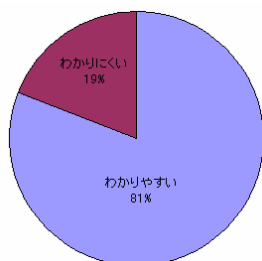
“利用無し”の回答が49%を占めている。身分別に見ると学部学生の割合が55%と高い。



意見欄で研究室の図書について意見が目立った。

- ・研究室のものがヒットしても意味が無い 19件
- ・研究室のものは具体的な場所の表示が欲しい 16件

資料の配置



(身分別 “わかりにくい” と回答した割合)

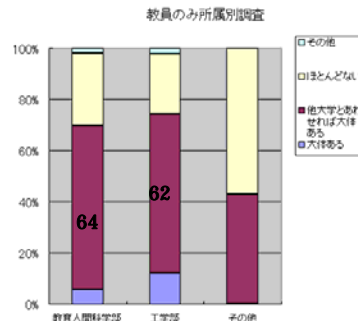
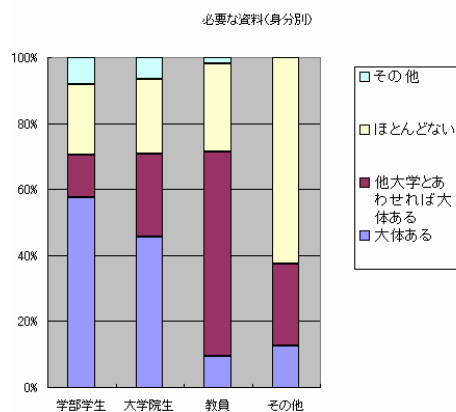
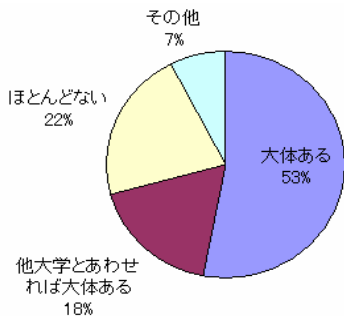
内容	医学部	教育人間科学部			工学部
	学部学生	学部学生	大学院生	教員	その他
わかりにくい	21%	23%	17%	23%	33%
		18%	19%		21%

“わかりにくい” という回答での理由欄

- ◆ 資料の場所が分かり難い 138件
- ◆ 全体にゴチャゴチャ、バラバラしている 15件
- ◆ 雑誌の配架が分かりにくい 14件
- ◆ 表示をもう少し分かりやすく・大きくして欲しい 13件
- ◆ 全体配置及び現在置を図で表示しては 12件

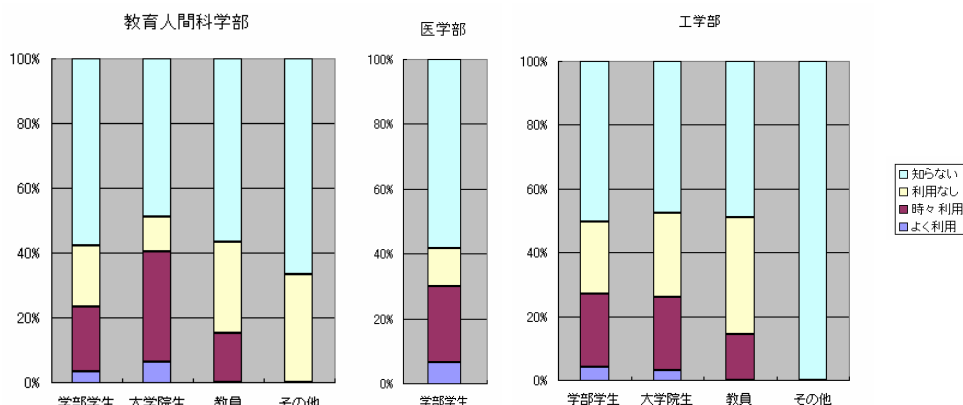
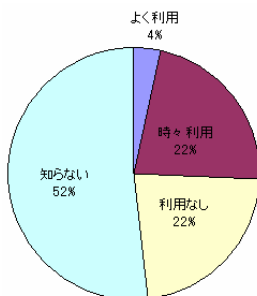
問9 図書館を利用して、あなたの必要な資料は図書館にありましたか？

“大体ある” “他大学とあわせれば大体ある” をあわせると71%となるが、身分別の内訳を見ると、学生と教員の “大体ある” “他大学とあわせれば大体ある” の割合が逆転する。教員の他大学への依存率が高い。学部で比較しても違いはない。



問10 シラバス書架をどの程度利用していますか？

“シラバス書架を知らないこと”との回答が52%を超えた。所属・身分で比較してもこの点は同じである。

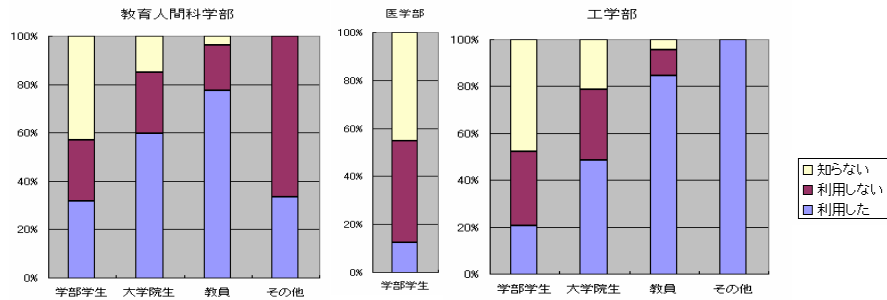
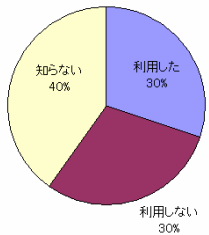


問11 図書館のサービス

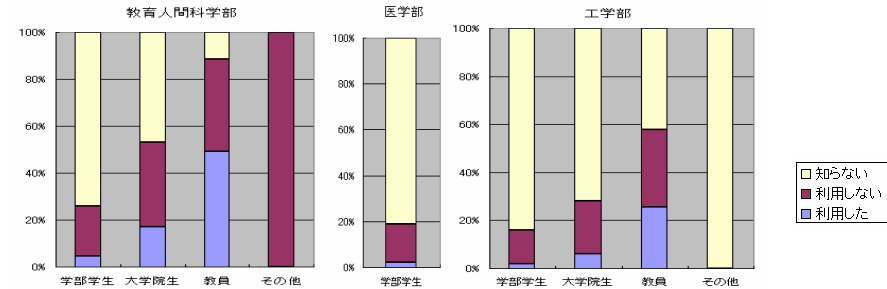
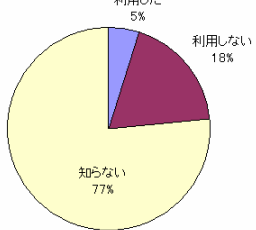
各サービスを“知らない”と回答した割合が非常に高い。

所属・身分で比較してみると、学部生の認知度が非常に低く“知らない”の回答はすべて40%を超えている。特にレファレンスサービスについての認知度が低い。教育人間科学部の教員が全体を通して認知度が高い。

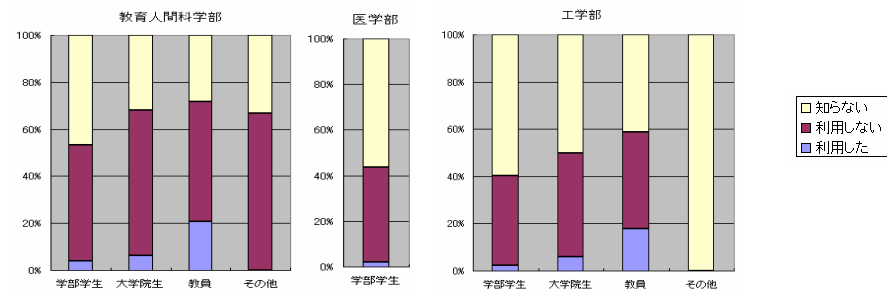
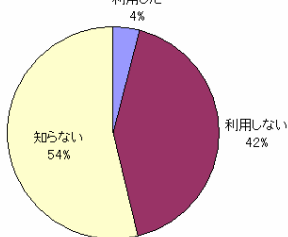
問11-1 文献複写・現物貸借



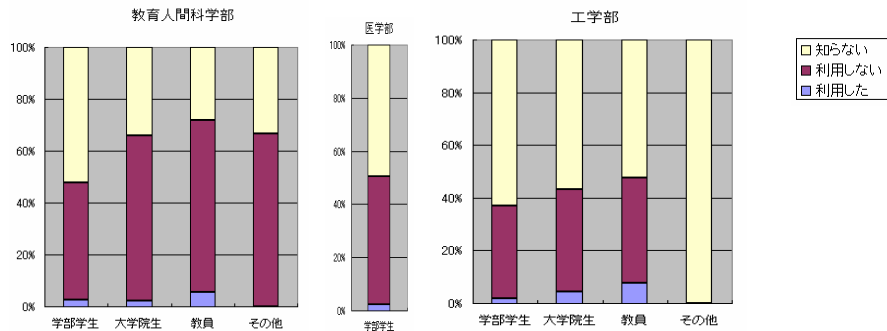
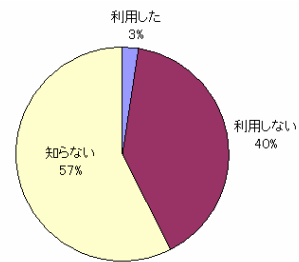
問11-2 レファレンスサービス



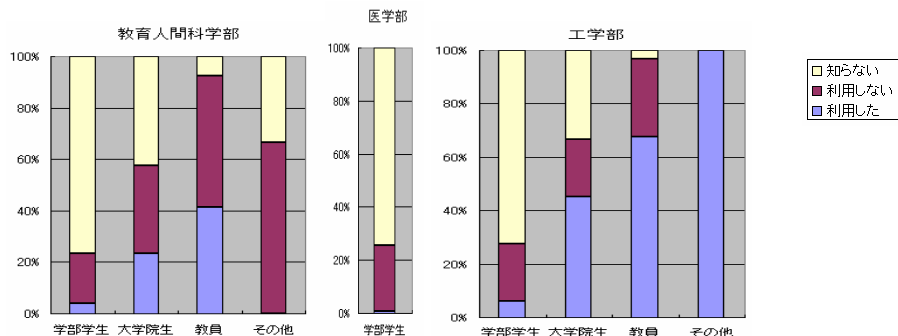
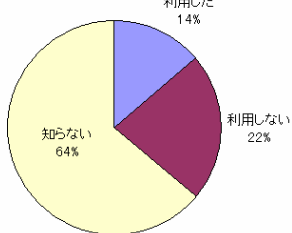
問11-3 学生の希望図書



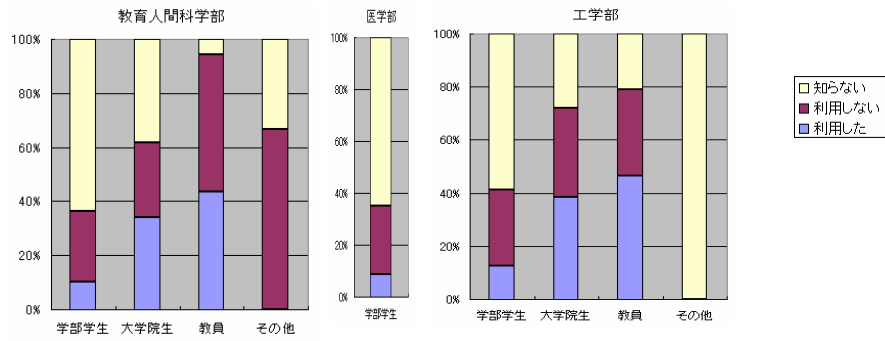
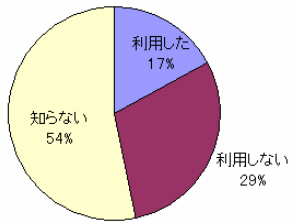
問11-4 予約



問11-5 電子ジャーナル



問11 - データベース



問12 図書館のホームページを利用していますか？

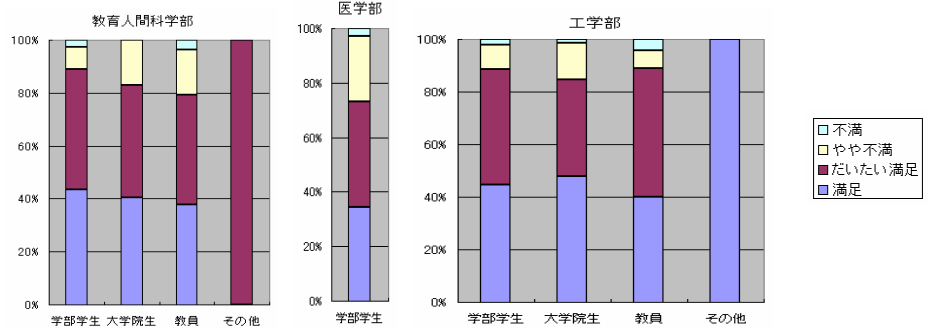
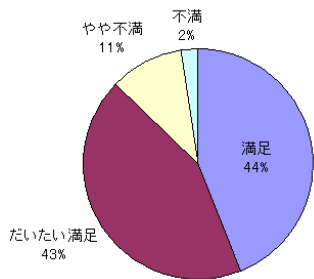
利用している 883件 (全体の33%)

ホームページを利用していない理由で“知らない”が297件あった。

内容	合計	(内訳)					工学部				その他	
		医学部	教育人間科学部			その他	学部学生	大学院生	教員	その他	教員	その他
利用している	883	24	124	25	43	1	365	216	73	1	7	4
問13-①OPAC	558	10	101	24	33	1	217	116	47	1	6	2
問13-②データベース	389	15	27	6	16		171	116	35		1	2
問13-③電子ジャーナル	339	2	10	4	19		90	144	59	1	6	4
問13-④その他	34	1	5	1	3		15	6	3			

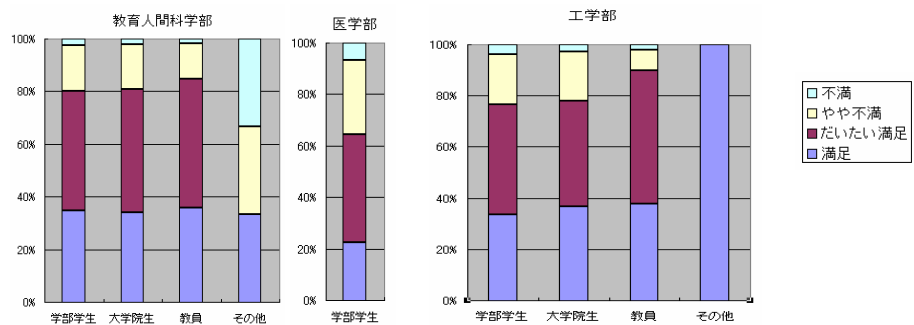
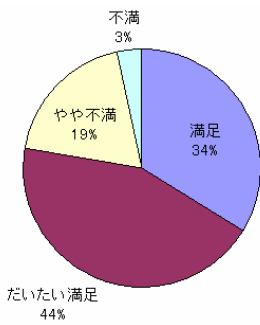
問14 - 照明

不満の理由で件数が多い回答 暗い 43件



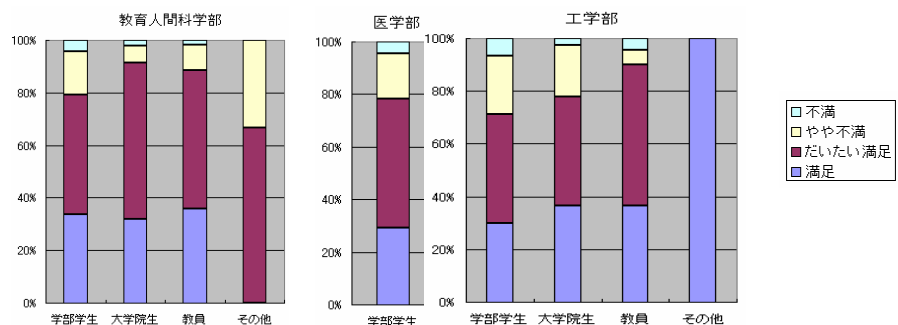
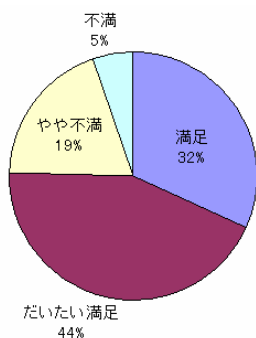
問14 - 座席数

不満の理由で件数が多い回答 少ない 57件



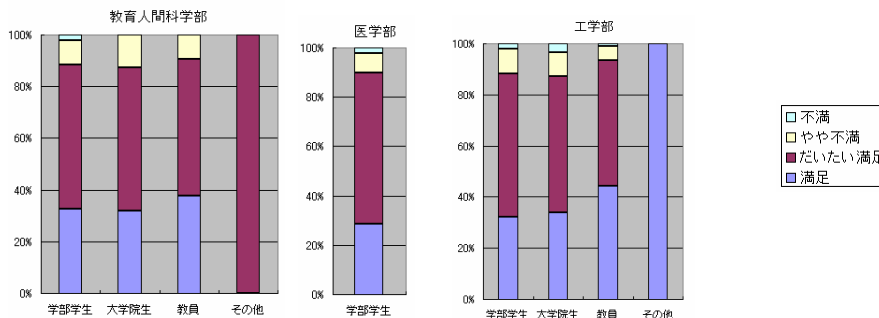
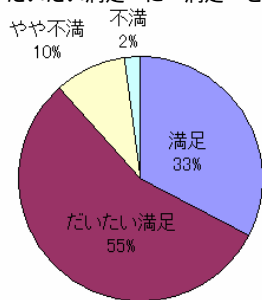
問14 - 空調

不満の理由で件数が多い回答 暑い 98件



問15 図書館職員のカウンターでの対応についてどう思いますか？

“ だいたい満足 ” に “ 満足 ” を加えて 88% となる。



問16 今後、図書館に設けて欲しいサービスがありましたら、お書きください。

3人以上の同じ内容の意見があったもの

< 設備 >

- ◆ 飲食コーナー設置、自販機設置など 61
- ◆ プリンタの設置 23
- ◆ 静かな利用環境の確保 (含 飲食禁止) 17
- ◆ 喫煙場所の設置 11
- ◆ 冷水機・飲料水飲み場の設置 10
- ◆ 休憩場所の設置 10
- ◆ 情報コンセントの設置 7
- ◆ コピー機の増設・充実 5
- ◆ グループ学習室の充実・整備 5
- ◆ 視聴覚施設・機材の充実 (ビデオ, DVD, LD) 5
- ◆ 仮眠場所の設置 4
- ◆ 現金使用可能なコピー機の設置 (10円) 4
- ◆ ネットカフェ 3

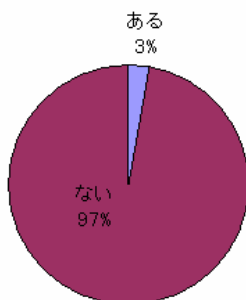
< 資料 >

- ◆ 蔵書が古いので新刊書の充実を (全分野) 32
- ◆ 小説・文庫本 (一般書)・写真集の充実 11
- ◆ 専門書の充実 (古い専門書では参考にならない) 10
- ◆ マンガ・週刊誌・ファッション雑誌・若者雑誌を 9
- ◆ 電子ジャーナルの充実 9
- ◆ 英語教材の充実 (TOEFL, TOEIC, ジーニアス, 英会話) 3
- ◆ 雑誌の充実 3

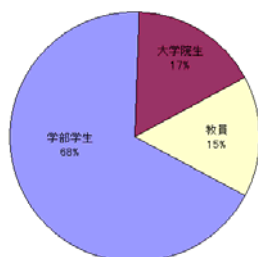
< サービス >

- ◆ 貸出禁止資料の貸出措置を 18
- ◆ 研究室の資料利用 (貸出・複写仲介, 図書館への集中化) 15
- ◆ 特別利用の学部生への拡大 14
- ◆ パソコンの増設・充実 10
- ◆ Webからの文献取寄せ依頼を学生にも 5

問17 医学分館を利用したことがありますか？



“ある”と回答した人の身分内訳



(感想で複数あったもの)

- ◆ 全体的によい 12件
- ◆ 学部生まで24時間利用できるのがよい 8件
- ◆ 医学書が多くよい 6件
- ◆ 座席が少ないし、全体が狭い 4件
- ◆ 貸出期間を長くして欲しい 3件
- ◆ 医学図書館として充実している 3件

医学分館利用アンケート調査集計（平成 16 年 7 月 2 日～7 月 20 日実施）

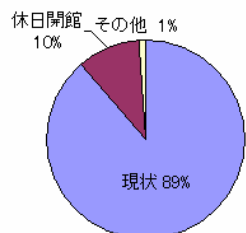
I 回収率

配布数	回収数	有効回答数	無効回答数	回収率	教職員・院生・その他	学部生	
1,809	1,281	1,248	33	70%	63%	87%	
有効回答数内訳							
所属名	有効回答数合計	学部学生	大学院生	職員			その他
医学部	1,248	479	78	645			46
				教員	職員(病院以外)	職員(病院)	
				107	92	446	

集計結果

問 2 - 現在の開館日について

89%の利用者が現状に満足している。



（休日開館と回答した身分内訳）

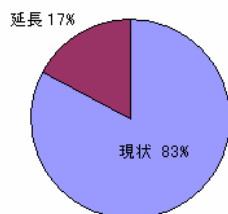
学部学生	大学院生	教員	職員(病院以外)	職員(病院)	その他
16%	5%	5%	2%	9%	4%

「その他」の内容

- ・日曜開館 5件
- ・土曜日も平日と同じように 4件
- ・毎日(年中無休) 2件

問 2 - 現在の開館時間について

83%が現状に満足している。



（延長と回答した身分内訳）

学部学生	大学院生	教員	職員(病院以外)	職員(病院)	その他
28%	10%	5%	3%	13%	7%

延長を希望しているのは、学部学生の次に病院職員が多い。

（延長の内容内訳）

平日										土曜日	
延長					早期					午後	
21:00	22:00	23:00	24:00	その他	延長	早期	7:00	7:30	8:00	8:30	午後
26	20	2	7	9	90	11	4	2	14	3	55
154(63%)						34(14%)				22%	

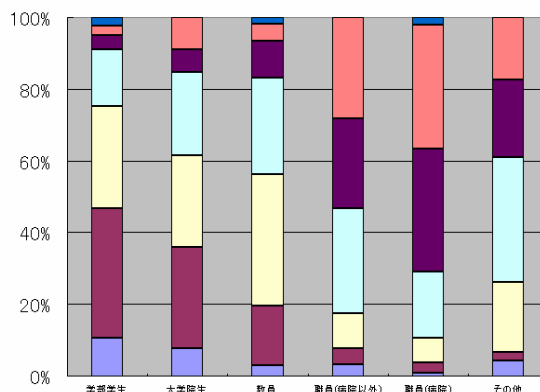
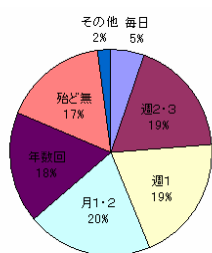
平日の延長を希望している人が63%で一番であるが、早期の希望も14%ある。

「その他」の内容

- ・24時間 6件
- ・授業の始まる前の早期開館 4件
- ・日曜日、夜間の貸し出しも可能にしてほしい 4件
- ・夜間 3件
- ・土曜日は平日と同じ時間にしてほしい 2件

問 3 図書館をどの程度利用していますか？

学生の利用率が、毎日、週 2.3、週 1 合わせて、75%と高い。院生 61%、教員 56%となり、特に病院職員は、忙しいなどの理由により、利用率が低いことが予想される。



「殆ど無」の理由

- ・忙しいため 13件
- ・必要ないから 12件
- ・資料が少ない、読みたい本がないので 10件
- ・別の図書館、別のところを利用 9件
- ・夜遅くに使えないから、利用したい時間には既に閉館している 7件
- ・看護の本は少ないから 6件
- ・インターネット(E-Journal)で調べることが多い 6件

問 4 どのような目的で図書館を利用しますか？（複数回答可）

全体的に図書館資料の利用が高い。情報検索を利用する職員(病院)の割合は30%(134/446)と、学部学生24%(116/479)より高い。

内容	合計	〈内訳〉					
		学部学生	大学院生	教員	職員(病院以外)	職員(病院)	その他
① 図書館資料	1,000	433	71	87	70	305	34
② 情報検索	327	116	33	22	11	134	11
③ 備え付けのパソコン	148	108	8	1	3	25	3
④ 閲覧席	207	132	13	12	10	37	3
⑤ その他	105	66	1	5	6	24	3

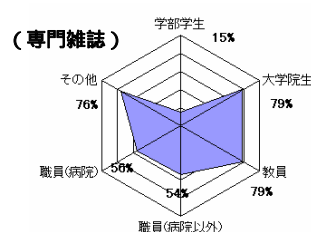
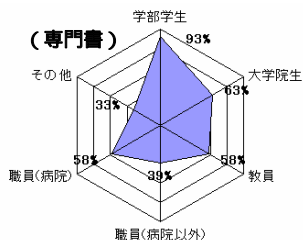
「その他」の内容

- ・(試験)勉強、自習、学習 52件
- ・学習室の利用 14件
- ・文献、雑誌などのコピー 7件

問5 図書館でよく利用する資料は何ですか？（複数回答可）

全体的に、専門書、専門雑誌の利用が多い。学部学生は、92.7%（479名の内444名）が専門書を利用している。同様に院生は、専門書62.8%、専門雑誌79.5%、教員は、専門書57.9%、専門雑誌78.5%、他職員等も専門雑誌は、それぞれ50%を越えている。学生は、専門書、院生・教職員は、専門雑誌を利用している分館の特徴がよく現れている。

内容	合計	〈内訳〉						〈回答数に対する割合〉					
		学部学生	大学院生	教員	職員(病院以外)	職員(病院)	その他	学部学生	大学院生	教員	職員(病院以外)	職員(病院)	その他
①専門書	863	444	49	62	36	257	15	93%	63%	58%	39%	58%	33%
②教養図書	100	65	2	7	9	14	3	14%	3%	7%	10%	3%	7%
③専門雑誌	554	73	62	84	50	250	35	15%	79%	79%	54%	56%	76%
④教養雑誌	36	10	1	8	5	10	2	2%	1%	7%	5%	2%	4%
⑤参考図書	109	55	9	9	8	25	3	11%	12%	8%	9%	6%	7%
⑥新聞	115	58	5	15	18	16	3	12%	6%	14%	20%	4%	7%
⑦視聴覚資料	19	10	1	3	1	2	2	2%	1%	3%	1%	0%	4%
⑧電子資料	83	39	13	9	4	13	5	8%	17%	8%	4%	3%	11%



問6 今後、図書館にとって充実すべき資料は何だと思いますか？（複数回答可）

全体的に専門書、専門雑誌の充実希望率が高い。学生は、専門書、それ以外の教職員、院生は、専門雑誌の充実希望率が50%を越えている。電子資料の率も比較的高い

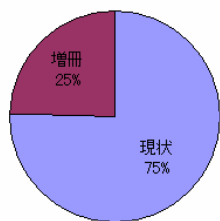
内容	合計	〈内訳〉						〈回答数に対する割合〉					
		学部学生	大学院生	教員	職員(病院以外)	職員(病院)	その他	学部学生	大学院生	教員	職員(病院以外)	職員(病院)	その他
①専門書	707	344	33	54	30	224	22	72%	42%	50%	33%	50%	48%
②教養図書	154	103	3	5	9	31	3	22%	4%	5%	10%	7%	7%
③専門雑誌	521	92	50	63	42	243	31	19%	64%	59%	46%	54%	67%
④教養雑誌	85	39	5	3	7	28	3	8%	6%	3%	8%	6%	7%
⑤参考図書	87	36	7	9	6	27	2	8%	9%	8%	7%	6%	4%
⑥新聞	33	15	3	2	1	11	1	3%	4%	2%	1%	2%	2%
⑦視聴覚資料	85	27	7	12	6	28	5	6%	9%	11%	7%	6%	11%
⑧電子資料	197	53	18	40	18	61	7	11%	23%	37%	20%	14%	15%

「その他」の内容

- ・特に看護専門書、看護系（学会）雑誌 29件
- ・新しい専門書、教科書などの資料 13件
- ・教養、小説など 7件
- ・全体的に少なすぎる 5件
- ・現状でよい 3件
- ・同じ本でも冊数を増やしてほしい 2件

問7 - 現在の貸出冊数について

学部学生の増冊希望が41%（195/479名）を占め、その内約74%（144/195名）が5冊を希望している。



（増冊希望者の身分別割合）

学部学生	大学院生	教員	職員(病院以外)	職員(病院)	その他
41%	17%	20%	9%	15%	13%

増冊内訳	合計	割合	〈身分内訳〉					
			学部学生	大学院生	教員	職員(病院以外)	職員(病院)	その他
増冊	47	3.8%	20	1	3	0	21	2
4冊	40	3.2%	14	1	1	4	19	1
5冊	185	14.8%	144(73.8%)	10	8	3	19	1
6冊	16	1.3%	8	0	4	0	4	0
7冊	3	0.2%	0	0	1	0	1	1
8冊	1	0.1%	1	0	0	0	0	0
10冊	14	1.1%	8	1	4	1	0	0
10冊以上	1	0.1%	0	0	0	0	0	1
その他	2	0.2%	0	0	0	0	2	0

「その他」の内容

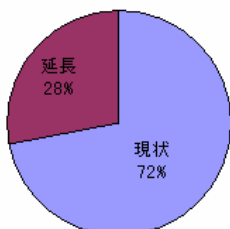
- ・特別利用時も貸出させてほしい。 2件
- ・増やすと他の人が借りられないのでよくない。 2件

問7 - 現在の貸出期間について

学部学生の期間延長を希望が45%（216/479名）を占め、その内約65%（141/216名）が14日までの延長を希望している。

（延長希望者の身分別割合）

学部学生	大学院生	教員	職員(病院以外)	職員(病院)	その他
45%	31%	23%	17%	15%	15%



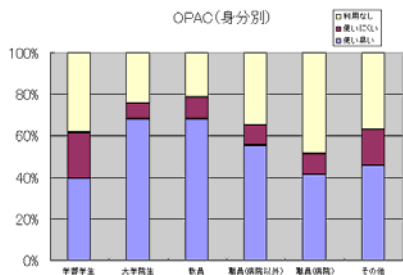
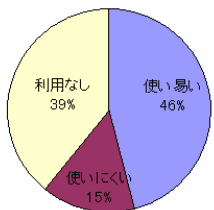
延長内訳	合計	割合	〈身分内訳〉					
			学部学生	大学院生	教員	職員(病院以外)	職員(病院)	その他
延長	66	5.3%	26	3	5	5	25	2
10日まで	58	4.6%	31	2	3	5	16	1
14日まで	189	15.1%	141(65%)	13	13	4	16	2
20日まで	2	0.2%	0	1	0	1	0	0
21日まで	16	1.3%	6	0	3	1	6	0
30日まで	22	1.8%	12	5	1	0	2	2
その他	2	0.2%	0	0	0	0	2	0

「その他」の内容

- ・「申請があれば30日」 2件
- ・延長を1週間よりのばしてほしい。1回返さなくても再再延長できるように。 2件

問8 - OPAC

2005.3にOPACを新システムVer.に変更している。“利用無し”の回答が39%を占めている。

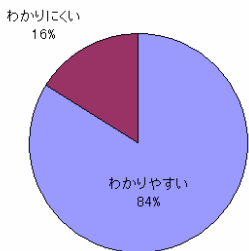


使いにくい理由

- ・書架がわからず、検索結果の本がさがせない 18件
- ・分かりにくい、よくわからない 9件
- ・キーワードで検索できない 8件
- ・反応遅い 5件
- ・内容で検索にかかるようにしてほしい 3件

問8 - 資料配置

わかりやすいが84%を占めている。



(身分別“わかりにくい”と回答した割合)

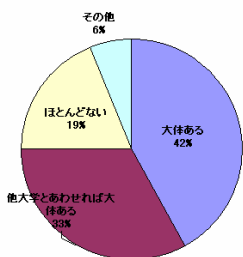
内容	学部学生	大学院生	教員	職員(病院以外)	職員(病院)	その他
わかりにくい	17%	19%	13%	9%	17%	11%

「わかりにくい」理由

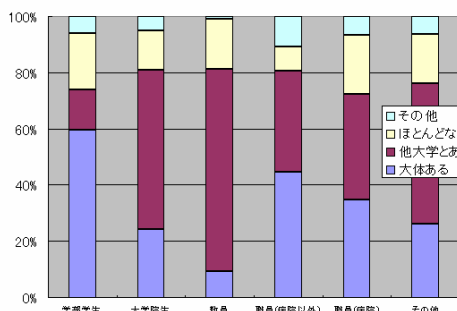
- ・目的の資料が見つかりにくい、場所などがわかりにくい 19件
- ・分類表示を大きくして、分類のしきりも見やすく、簡略化してほしい 9件
- ・普通、どちらともいえない 8件
- ・本棚が高く、乱雑、整理がわるい 4件
- ・番号の所にない場合がある 4件
- ・どこをみればよいのかわからない 4件
- ・どのような順で並べてあるかがよくわからない 2件

問9 必要な資料は図書館にありましたか？

“ だいたいある ”、“ 他大学とあわせれば大体ある ” を合わせて 75% となる。とくに教員は、他大学への依存率が高い。



必要な資料(身分別)

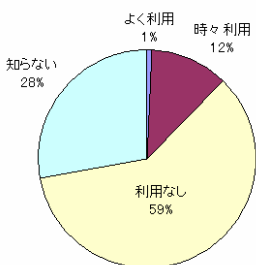


「その他」の内容

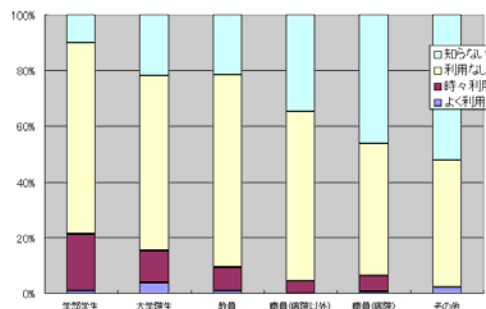
- ・資料(医学、看護、専門雑誌など)が不足している 19件
- ・本が古い 13件
- ・町立、県立図書、他大学を利用している 4件
- ・まあまあある 4件

問10 「生と死のコーナー」の資料をどの程度利用していますか？

“利用なし”、“知らない”の率(87%)が高い。

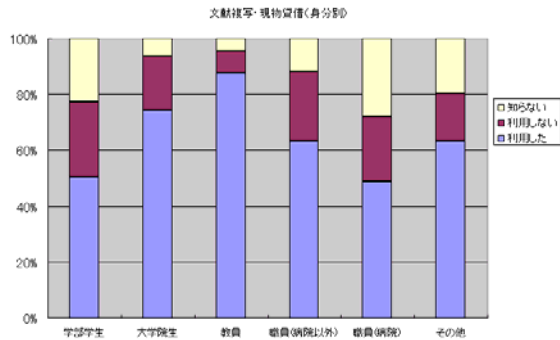
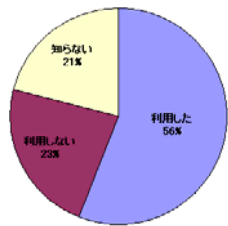


生と死のコーナーの利用(身分別)



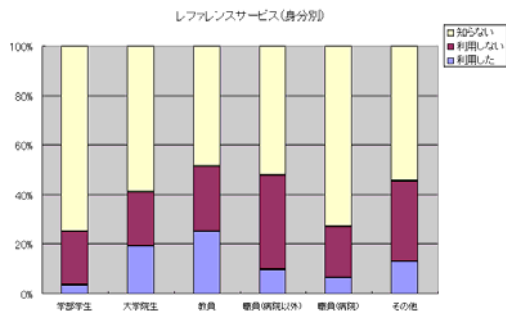
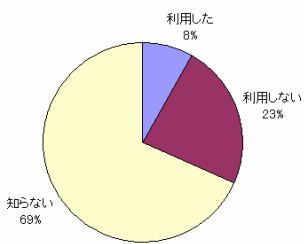
問 1 1 - 文献複写・現物貸借

50%以上とくに教員 87.9%、院生 74.4%は、文献複写等をよく利用していることがわかる。



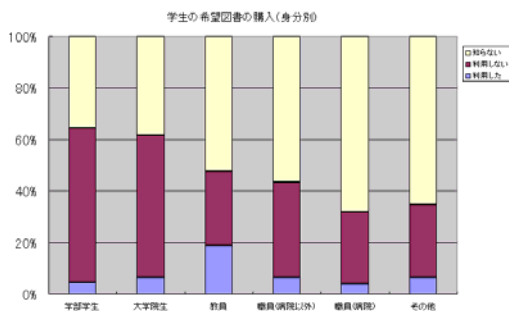
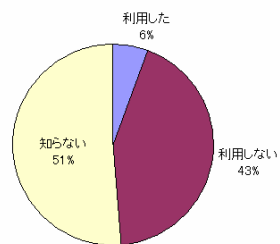
問 1 1 - レファレンスサービス

「利用しない」「知らない」合わせて 92%。とくに学部学生 74.7%、病院職員 72.9%が知らない。



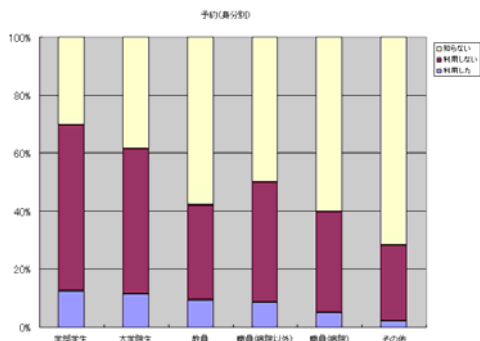
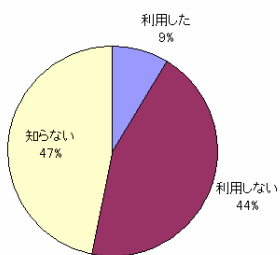
問 1 1 - 学生の希望図書の購入

全体の 51%が知らない。知っているも利用した件数がすくない(6%)



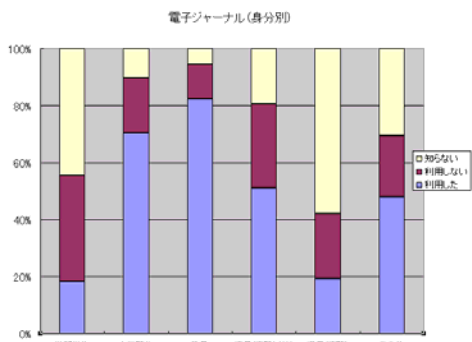
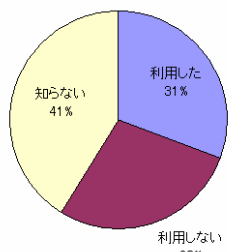
問 1 1 - 図書の予約

全体の 47%が知らないが、専門図書の利用が高い学部学生の知らない率(30%)は、他の利用者に比べて低い。



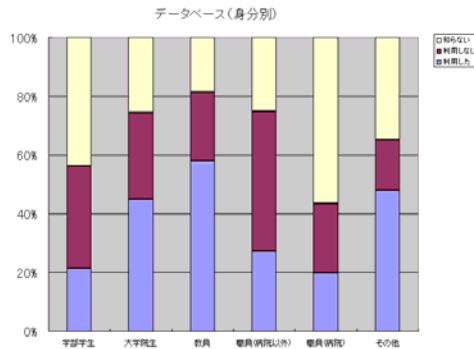
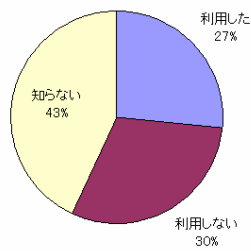
問 1 1 - 電子ジャーナル

全体では、知らない人は、41%だが、教員(利用した 82.2%)、院生(利用した 70.5%)の利用率が高い。



問11 - データベース

全体では、知らない人は、43%だが、教員（利用した57.9%）、院生（利用した44.9%）の利用率が高い。



問12 図書館のホームページを利用していますか？

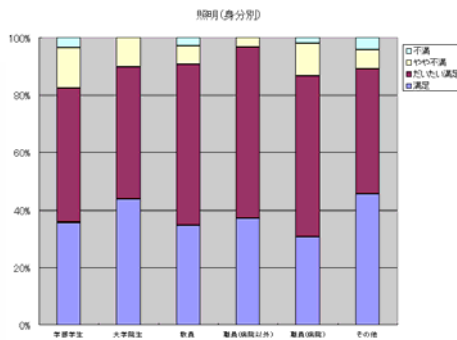
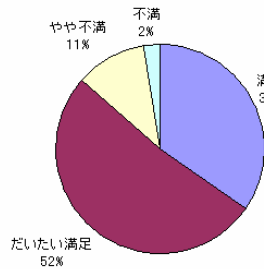
利用している 597件（全体の48%）

内容	合計	〈内訳〉					
		学部学生	大学院生	教員	職員(病院以外)	職員(病院)	その他
利用している	597	177	67	92	60	165	36
問13-①OPAC	431	158	44	52	46	116	15
問13-②データベース	186	51	23	42	13	42	15
問13-③電子ジャーナル	326	52	54	82	42	74	22
問13-④その他	15	5	1	2	2	5	

HPを利用していない理由

- ・利用する必要があるから 60件
- ・知らなかったため 32件
- ・忙しい、時間がない 13件
- ・内容をよく知らない 9件
- ・使い方を知らない 8件
- ・直接図書館に行くため 6件
- ・興味ない 3件

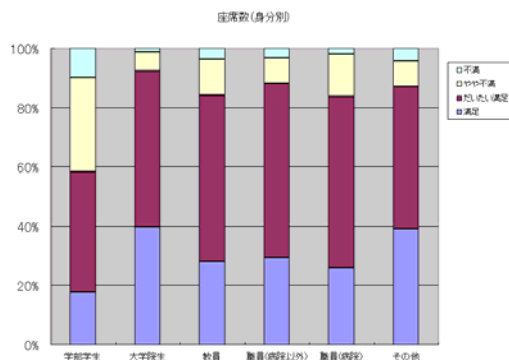
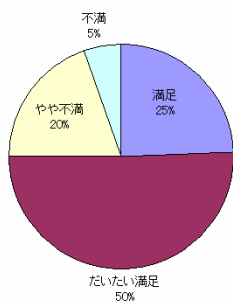
問14 - 照明



不満の理由

- ・暗い 36件
- ・動きを感じる自動照明は勉強中に自然に消えてしまうので不便 3件

問14 - 座席数

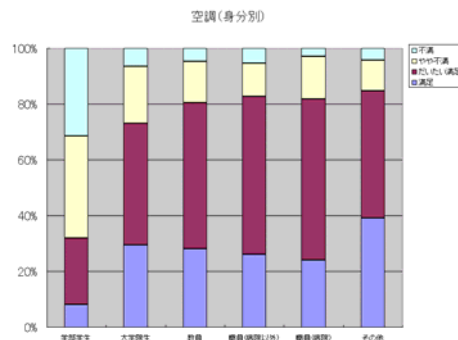
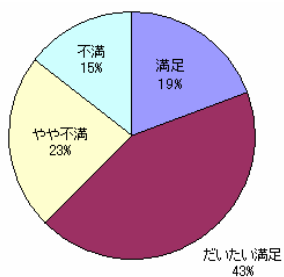


不満の理由

- ・少ない、増やしてほしい 41件
- ・試験シーズンはすぐいっぱいになります 8件
- ・夏休みなど休みの時期学生使用多く使えない 3件
- ・せまい 2件

問14 - 空調

設備では、空調への不満が一番高い。

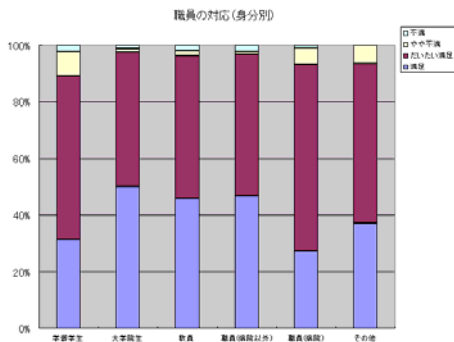
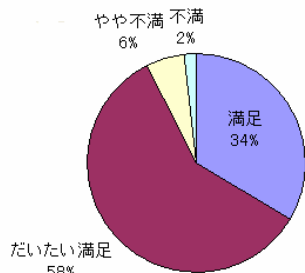


不満の理由

- ・夏暑い 94件
- ・夏暑く冬寒い 27件
- ・空気が悪い、換気をお願いしたい 14件
- ・昼間・夜間のエアコンがきいていない。古い。14件
- ・もう少しはよい時期から冷房が必要 6件
- ・夜間など24時間使えるようにしてほしい 5件

問15 職員の対応

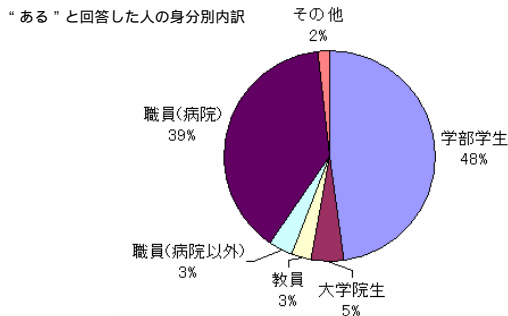
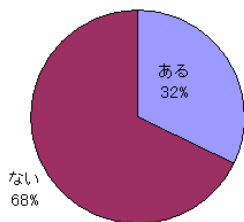
全体で、「満足」と「だいたい満足」をあわせて、92%になる。



問16 今後のサービスの希望

- | | | |
|--------|--------------------------------|----|
| <設備> | 飲食コーナー、自動販売機など | 20 |
| | 空調設備を充実させ、室温が高かったら、冷房を入れてほしい | 11 |
| | コピーカードを自動販売機などで夜間も購入できること | 11 |
| | 学習室を増やしてほしい | 6 |
| | 二階にコピー機 | 4 |
| | 特別利用のとき、入口まで入る通路が暗く、駐車場から遠すぎる | 2 |
| <資料> | 看護の専門書、雑誌をもっとふやしてほしい | 15 |
| | 新しい専門書など本を増やしてほしい | 11 |
| | 一般誌とか小説、一般図書を増やしてほしい | 6 |
| | ビデオをふやしてほしい | 3 |
| <サービス> | 夜間、休日の本の貸出、返却 | 25 |
| | パソコンやプリンタの台数をふやしてほしい | 5 |
| | コピーを無料にしてほしい | 2 |
| | 図書文献をコピーした本を元の場所に返しておいてくれるサービス | 2 |

問17 本館を利用したことがありますか？



感想

- | | | |
|----------------------------|-----------------------|-----------|
| ・うるさい、利用学生の態度が悪い 14件 | ・よい、居心地がよい 4件 | ・静かで良い 3件 |
| ・本が少ない 11件 | ・グループ室のようなものの充実を希望 2件 | |
| ・利用しやすい、便利 9件 | ・全体的に狭い 2件 | |
| ・本が古い 9件 | ・室内が暗い、ひとむかし前の図書館 2件 | |
| ・エアコンの効が悪い、あつい 6件 | ・医学書が少ない 2件 | |
| ・学生希望者も特別利用ができるようにしてほしい 5件 | ・カウンターの対応が良い。親切 2件 | |